

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言者 所在地 湯沢市佐竹町 1 番 1 号
名称 湯沢市
代表者 市長 佐藤一夫

湯沢市

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

輪をもって市民が主役のまちづくりを推進し、まちづくりにおける若者や女性の影響力を高め、新たな活力を創出するとともに、再生可能エネルギーの推進など環境に配慮した持続可能な地域社会の実現を目指します

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 <small>(※初回記入不要。1年ごとに要報告) 初回登録年月日：R 年 月 日</small>	関連する主な SDGs ゴール (最大 3 つ)
☑経済 ☑社会 □環境	参加協働のまちづくりの推進	・まちづくりコーディネーターの育成数 10 人増 (2020 7 人→2030 17 人)	2023 年度までの総数 11 人 ・市民にまちづくり人材育成セミナー等への参加を呼びかけ、人材の発掘に取り組んでいる。	11 17
□経済 ☑社会 □環境	・女性管理職比率の引き上げ	・市の管理職に占める女性の割合の増加 (2020 13.6%→2030 25%)	2024 年度 8.5% ・自己研鑽のための自主研修の活用を呼びかけている。	5 8 10
☑経済 □社会 ☑環境	・温室効果ガスの削減	・エネルギー消費に由来する二酸化炭素排出量の削減 (2020 年度比 30%削減/ 2020~2030 9 年間)	【2022 年度】 ・2022 年 6 月 28 日 湯沢市、湯沢市議会、湯沢商工会議所及びゆざわ小町商工会の 4 者共同によるゼロカーボンシティ宣言 ・横浜市と「再エネを活用した地域活性化に関する	7 12 13

			<p>る連携協定」を締結</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(株)e-Mobility Power と「湯沢市内の EV 普及促進に向けた連携協定」を締結 ・市営の急速充電スポット（3カ所）を開設、EV 公用車 5 台導入 <p>【2023 年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各年代を対象とした脱炭素化に係る意識啓発セミナーの開催及び、市内事業者のエコ活動等の発表イベントの開催（全 17 回、延べ 615 人参加） ・湯沢市ゼロカーボン推進計画の策定 ・民間による EV 急速充電スポットの誘致（1カ所） ・民間による EV 普通充電スポットの誘致（3カ所） 	
--	--	--	--	--

【記載留意点】

- ・この宣言書は、県 Web サイトで公開します。
- ・「SDGs 達成に向けた取組方針等」を記載いただくとともに、原則として「経済」・「社会」・「環境」の 3 側面の全てについて「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。なお、3 側面について、取組が複数の分野にまたがる場合は、それぞれの分野にチェック☑してください。
- ・「2030 年に向けた指標」は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「重点的な取組及び指標の進捗状況」は、年 1 回以上進捗管理を行い、状況を記載してください。なお、初回登録時は記入不要です。
- ・取組の例として、別紙「基本的取組事項の例」を適宜参照ください。
- ・記載した取組と関係が深い SDGs のゴールを以下の表から選択し、「関連する主な SDGs ゴール」にゴール番号を記載してください（複数選択可、最大 3 つ）。

ゴール番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	

ゴール番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	

2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさも守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	